

VALUE BOOK

第49期 中間報告書 2023年3月1日～
2023年8月31日

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報



私たちは
“みんなと暮らすマチ”
を幸せにします。

LAWSON



グループ理念

グループ
理念

私たちは“みんなと暮らすマチ”を
幸せにします。

ビジョン

目指すは、マチの
“ほっと”ステーション。

ローソン
WAY

1. マチ一番の笑顔あふれるお店をつくろう。
2. アイデアを声に出して、行動しよう。
3. チャレンジを、楽しもう。
4. 仲間を想い、ひとつになろう。
5. 誠実でいよう。

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

1

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

2

連結業績ハイライト (単位:億円)

IFRS

	チェーン全店売上高		営業総利益		事業利益	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期
前期	12,783	25,668	2,590	5,273	364	643
当期	13,702	27,300*	2,913	—	530	850*
前年同期比	107.2%	106.4%*	112.5%	—	145.8%	132.2%*

	親会社の所有者に帰属する当期純利益		1株当たり配当金(円)	
	第2四半期	通期	中間	期末
前期	204	297	75	75
当期	324	470*	117.50	117.50*
前年同期比	158.3%	158.2%*	42.5円増	42.5円増*

*は予想です。

第2四半期連結損益計算書のポイント (単位:百万円)

IFRS

	前第2四半期連結累計期間 (2022年3月1日~2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (2023年3月1日~2023年8月31日)	増減率
(チェーン全店売上高)	(1,278,305)	(1,370,255)	7.2%
営業収益	490,936	545,492	11.1%
売上原価	231,885	254,182	9.6%
営業総利益	259,050	291,310	12.5%
販売費及び一般管理費	222,640	238,240	7.0%
事業利益	36,409	53,069	45.8%
親会社の所有者に帰属する四半期純利益	20,467	32,403	58.3%

ポイント
1

国内コンビニエンスストア事業の好調などにより 営業収益が増収

大変革実行委員会による店舗理想形改装及び日常使いの商品の拡充や、「ハピロー!」のマーケティング効果などにより、国内コンビニエンスストア事業の既存店売上が好調に推移し、営業収益は前年同期比11.1%増の5,454億92百万円となりました。

ポイント
2

売上高増収、コスト抑制及び 海外事業回復などにより事業利益が大きく増益

国内コンビニエンスストア事業におけるマーケティング施策の合理化や統合などによるコストの低減、主に中国における海外事業において、新型コロナウイルス感染症拡大のピークが過ぎ、人流回復に伴い業績が好調に回復したことなどにより、事業利益は前年同期比45.8%増の530億69百万円となりました。

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

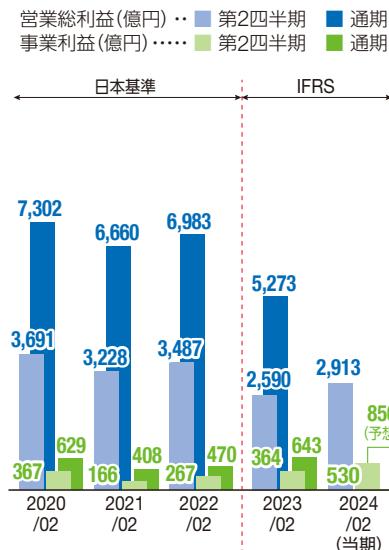
「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

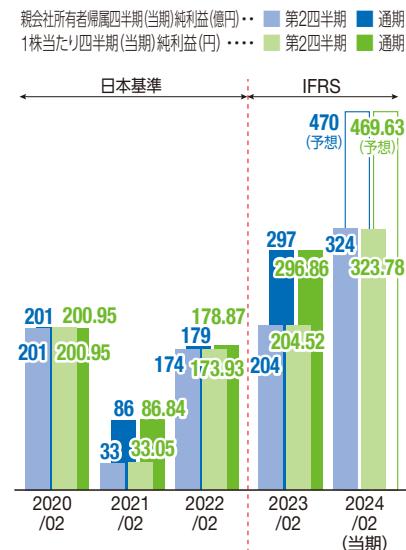
3

財務ハイライト

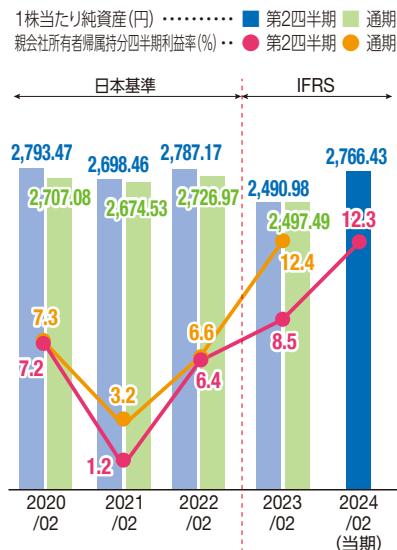
営業総利益・事業利益



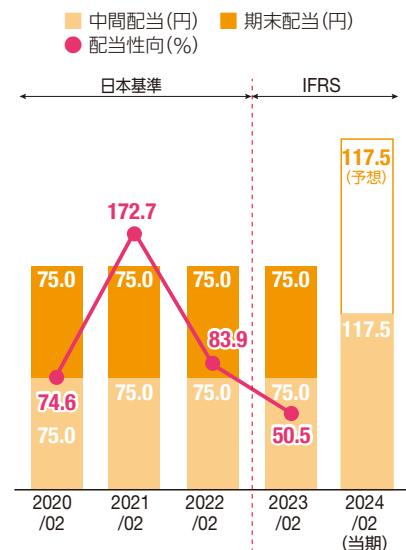
親会社所有者帰属四半期(当期)純利益・1株当たり四半期(当期)純利益



1株当たり純資産・親会社所有者帰属持分四半期利益率(ROE)



配当金と配当性向の推移



財務・非財務情報

【非財務ハイライト】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

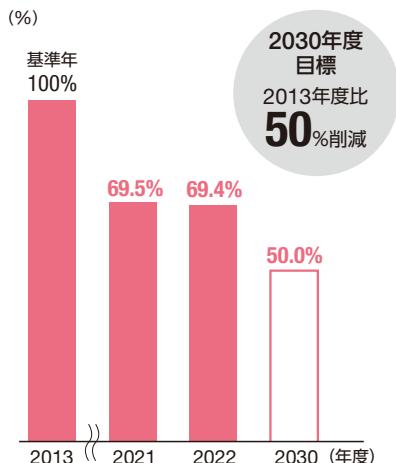
「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

4

非財務ハイライト

1店舗当たりのCO₂排出量

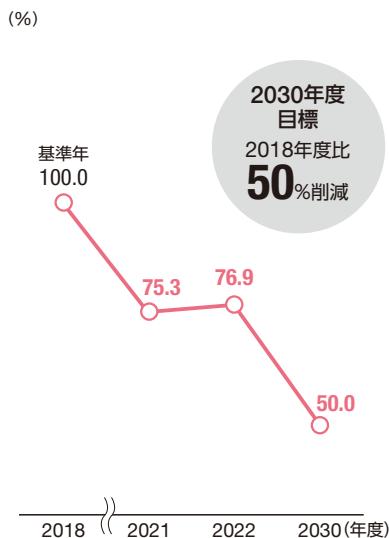


* CO₂排出係数は電気事業者別排出係数一覧(代替値)を使用し算出。行政年度に合わせて4月1日から翌年3月31日で算定。

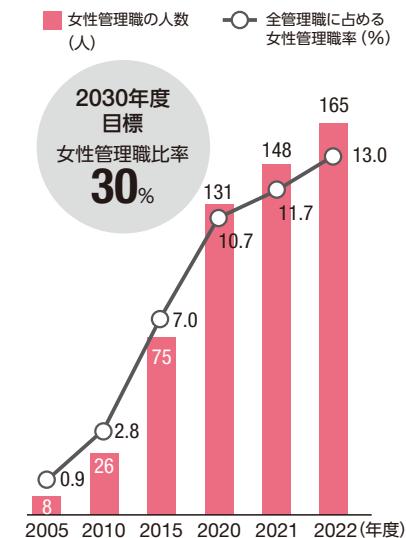
プラスチック製容器包装重量の指数



1店舗当たりの食品ロス削減状況



女性管理職人数／女性管理職比率



トップメッセージ

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

持続的利益成長と
本業を通じた社会貢献との
両立を目指します。

代表取締役 社長

竹増 貞信



竹増 貞信(たけます さだのぶ)

1969年生まれ。三菱商事株式会社入社、広報部、総務部兼経営企画部社長業務秘書などを経て、2014年当社入社、副社長。2016年6月代表取締役社長に就任、現在に至る。

事業利益

530億円 (前年同期差+166億円、
前年同期比145.8%)

親会社所有者帰属四半期利益

324億円 (前年同期差+119億円、
前年同期比158.3%)

当年度は、当社創立50周年に当たる2025年に向けて策定した「ローソングループChallenge 2025」を実現すべく立ち上げた、ローソングループ大変革実行委員会の取り組みの4年目となりました。当年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更されるなどアフターコロナへの移行が進む中で、「地域密着×個客・個店主義」の実現に向けてエリアカンパニー制を全国へ拡大しました。エリアカンパニーでは、よりお客さまに近い現場で顧客価値の創造を徹底追求するため権限及び機能を本部から現場に移行し、各種施策を推進しております。

トップメッセージ

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

6

国内コンビニエンスストア事業

国内コンビニエンスストア事業につきましては、大変革実行委員会で進めてきた店舗改装及び冷凍食品などの日常使いの商品の拡充を基盤に、各エリアカンパニーで品揃えの「幅」と在庫の「量」にこだわった売場の強化を推進しました。また、前年から本格的に展開している「無印良品」導入店舗数は12,484店舗^{※1}へ拡大し、フードデリバリーサービスの導入店舗数は4,178店舗^{※1}となりました。さらに、展開中の「ハッピー・ローソン・プロジェクト! (ハピろー!)」では、店舗改装や商品の刷新・拡充などにより変化したお店でお客さまにお買い物を楽しんでいただくための施策に取り組みました。

上記取り組みの結果、国内ローソン事業^{※2}の既存店売上高は前年同期比105.7%となりました。

※1 2023年8月末日現在の店舗数です。

※2 (株)ローソンが運営する「ローソン」「ナチュラルローソン」の合計(チケット・ギフトカード等の影響を除く)です。

グループ事業

成城石井事業につきましては、コロナ禍で売上が伸び悩んでいたオフィス店舗の売上が回復し、商品では日配食品や自社のセントラルキッチンで製造している自家製惣菜の売上が堅調に推移しました。

エンタテインメント関連事業につきましては、コンサートやイベントの開催が増加するなど活況となったことなどから、チケットの取扱高は前年同期を上回りました。

トップメッセージ

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

金融関連事業につきましては、ローソン銀行のATM利用件数が人流回復に伴い増加し、前年同期を上回りました。引き続き、ネットワークやATMの基盤を活用した新しいサービスの拡充、提携する事業者や金融機関の拡大に取り組んでいます。

海外事業につきましては、中国において、前年末から1月初旬にかけての新型コロナウイルス感染症拡大のピークが過ぎ、回復の度合いに地域差はあるものの人流回復とともに日販が伸長しました。また、8月には店舗数が6,000店舗を突破しました。

下期取り組みと通期計画

下期は引き続き大変革実行委員会の各種施策の実行及びエリアカンパニー制を通じて「地域密着×個客・個店主義」の進化に努めます。また、2025年の創立50周年に向けてローソンが掲げるグループビジョン「新・マチのほっとステーション」の実現に取り組んでいきます。

なお、第2四半期決算及び今後の事業環境を踏まえ、通期の事業利益は850億円(期初計画比+32.8%)、当期利益は470億円(同計画比+62.1%)、1株当たり年間配当金は235円(同計画比+17.5%)を計画しています。

株主・投資家の皆さまにおかれましては、引き続きご理解とご支援をいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

8

創業48周年を迎えました!



ローソンは、1975年6月14日の1号店「ローソン桜塚店」(大阪府豊中市)のオープンから今年で48周年を迎えました。お客さまの長年にわたるご愛顧に少しでもお応えするために、全国のローソン店舗で「感謝還元チャレンジ創業祭」を実施し、お値段そのままで増量した「お得商品」やCM出演タレントによる「監修商品」のほか、「具材にこだわった商品」や「復刻商品」など、お得でワクワクする商品を発売するなど、さまざまなキャンペーンを実施しました。引き続き節目である2025年の創業50周年を目指し、お客さまの楽しい生活をサポートしていきます。

▶ お値段そのまま増量した「お得商品」



お値段そのまま1個1個が大きなサイズの「でからあげクン レギュラー」

▶ 人気のバスチーが特別仕様で再登場



チーズケーキの上面にクリームをトッピングした特別仕様の「バスチー クリーム のせ」

https://www.lawson.co.jp/company/news/detail/1469889_2504.html

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

【日本のサービスイノベーション2022】に選出

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

健康に配慮した商品



ローソン商品の
健康に関する取り組み

ローソンでは、2012年のブランパンの取り組みから始まり、健康に配慮した商品（健康商品）の展開を拡大してきました。「健康」に配慮しながら「よりおいしいもの」を目指した商品開発取り組みをご紹介します。

ローソンの商品開発で大切にしている、健康のために重要な10のテーマ

- ① 野菜や果物を摂りたい
- ② たんぱく質を摂りたい
- ③ 食物繊維を摂りたい
- ④ 保健機能食品等を摂りたい
- ⑤ 糖質コントロール
- ⑥ 塩分コントロール
- ⑦ カロリーコントロール
- ⑧ 脂質コントロール
- ⑨ 善玉菌を摂りたい
- ⑩ 質の高い睡眠をとろう

特に、「たんぱく質」「糖質」「食物繊維」「脂質（良質なオイル）」の4つの栄養素に注力し、商品開発をしています。

【パッケージの表示マーク】

お客さまによりわかりやすく、2023年5月から順次、機能を色分けし表示したパッケージで、お伝えしています。



https://www.lawson.co.jp/lab/kenko/art/1452541_4665.html

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声からうまれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

10

「お客様の声からうまれた取り組み」ページ のご紹介

ローソンでは、商品やサービスなど、お客さまのさまざまなご意見をいただき、改善に生かしています。そして、主な改善事例につきましては、ウェブサイトのトップページに「お客様の声からうまれた取り組み」のリンクを設置し、お客さまにお伝えしています。改善事例もページを開設した2022年1月より累計で50件を超え、マチに寄り添った取り組みを広げています。



https://www.lawson.co.jp/faq/md_improvement/2023/

改善事例

まちかど厨房カレー 辛さの変更

「カレーの辛さのバリエーションが欲しい」といったご意見から、まちかど厨房カレーのルーを辛口から中辛に変更し、スパイスミックスを加えることで辛さを調整できるようにしました。



天然水 フタの改善

「フタが固すぎて全然開かない」といったご意見から、天然水600mlのフタを締める圧力を見直しました。



🔥 辛口

🔥 中辛

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 02

【グループ事業の取り組み】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

11

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

2023年8月、中国国内のローソン店舗数が6,000店舗を突破しました。2022年7月に5,000店舗を突破してから、約1年で1,000店舗をオープンしたことになります。

中国国内でも新型コロナ禍のもと、消費スタイルが変化しており、デリバリーなどのサービスにさらに注力しています。また、お客さまのニーズが高い、店内淹れたてコーヒーや揚げ物などのカウンターフーズ、オリジナルのチルドデザートなどが好評をいただいています。

今後も現地のパートナー企業と連携して出店を進め、2025年度に10,000店舗への拡大を目指します。



■中国における店舗数(2023年8月末)

	店舗数
上海とその周辺地域(上海市、浙江省、江蘇省)	2,574
重慶とその周辺地域(重慶市、四川省)	857
遼寧省(瀋陽市、大連市など)	676
北京とその周辺地域(北京市、天津市、河北省)	481
広東省と福建省(深圳市・廈門市など)	274
湖北省(武漢市など)	634
安徽省(合肥市など)	216
湖南省(長沙市など)	163
海南省(海口市など)	155
合計	6,030

https://www.lawson.co.jp/company/news/detail/1472297_2504.html

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 02 【グループ事業の取り組み】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

12

ユナイテッド・シネマ 「日本のサービスイノベーション2022」に選出

ローソングループにおいて、映画館運営を通じお客さまにエンタテインメントを提供するユナイテッド・シネマが、公益財団法人 日本生産性本部 サービス産業生産性協議会より「日本のサービスイノベーション2022」に選出されました。

映画ファンと映画館に来る機会の少ない方それぞれが受け入れやすいサービスの提供をはじめ、映画館において鑑賞以外のサービスも提供するなど、“エンタメ体験”の最大化を目指し、さまざまな挑戦を継続していることを高く評価いただきました。今後も、新時代の<エンタテインメント・コンプレックス>として、多くのお客さまに“映画を楽しむ喜び”と、“全く新しい、エンタテインメント体験”をお届けします。

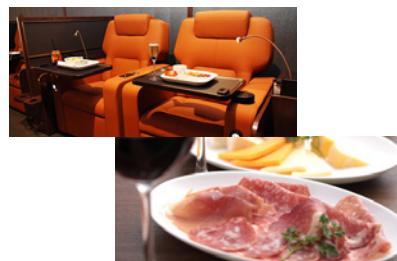
<https://www.ent.lawson.co.jp/wp/wp-content/uploads/2023/03/20230330.pdf>

▶赤ちゃんと一緒に映画を楽しむ「抱っこdeシネマ」



https://www.unitedcinemas.jp/dakko_de_cinema/

▶映画を観ながら本格的な食事が楽しめる「プレミアム・ダイニング・シネマ」



https://www.unitedcinemas.jp/dining_cinema/

「日本のサービスイノベーション2022」について

「日本のサービスイノベーション2022」は、サービス産業の生産性向上に資するため、サービス産業生産性協議会での活動（日本サービス大賞、日本版顧客満足度指数（JCSI）調査など）を通じて得られた多様なサービス事例の中から、模範となるサービスイノベーションの最前線事例を選定、公表するものです。今回、事例として92件が公表されています。

https://www.service-js.jp/modules/contents/?ACTION=content&content_id=1807

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

ローソンでは、製造・配送時のCO₂削減、フードロス削減や過疎化が進むエリアでの配送など、サステナブルな社会の実現に向けて、「冷凍おにぎり」の実験販売を行っています。実験販売する冷凍おにぎりは、工場で冷凍し冷凍物流で店舗に納品したもので、電子レンジで温めて召し上がっていただけます。お客さまに温めて食べる冷凍おにぎりをお買い求めいただけるか、地域差などを検証します。

https://www.lawson.co.jp/company/news/detail/1472969_2504.html

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025
創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

13



実験販売商品

人気の胡麻さけおにぎりや、おこわを使ったおにぎりなど、6種類の冷凍おにぎりを、福島県・東京都の21店舗で実験販売しています。



焼さけおにぎり



赤飯おこわおにぎり



五目おこわおにぎり



鶏五目おにぎり



胡麻さけおにぎり



わかめごはんおにぎり

株式情報

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025 創業50周年に向けて

Part 01 【国内CVSの取り組み】

創業48周年を迎えました!

健康に配慮した商品

「お客様の声から生まれた取り組み」ページのご紹介

Part 02 【グループ事業の取り組み】

中国国内のローソン店舗数、6,000店舗突破

ユナイテッド・シネマ

「日本のサービスイノベーション2022」に選出

TOPICS

「冷凍おにぎり」を実験販売

株式情報

株式情報 (2023年8月31日現在)

株式の状況

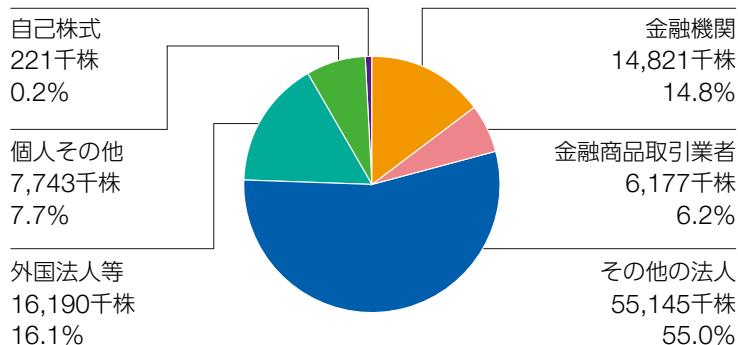
発行可能株式総数	409,300千株	単元株式数	100株
発行済株式の総数	100,300千株	株主数	28,307名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
1. 三菱商事株式会社	50,150	50.1
2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,157	8.2
3. 株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,738	2.7
4. SMBC日興証券株式会社	2,308	2.3
5. KDDI株式会社	2,110	2.1
6. 株式会社NTTドコモ	2,092	2.1
7. 日本証券金融株式会社	1,734	1.7
8. JPモルガン証券株式会社	1,197	1.2
9. 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	1,196	1.2
10. STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	935	0.9

※上記の持株比率は、自己株式221,628株を控除して算出しております。

所有者別分布状況



株式情報

TOP

当社ウェブサイトからも
さまざまな情報をご覧いただけます。



<https://www.lawson.co.jp/>

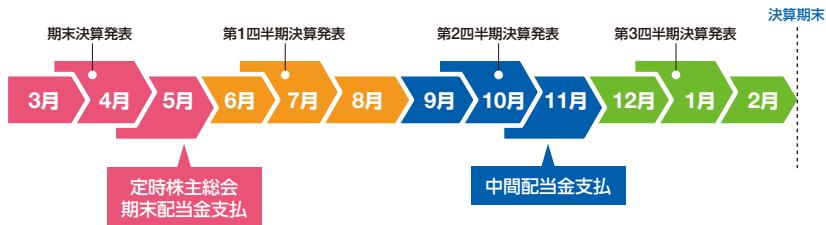
最新のIRニュース・統合報告書等は
こちらをご覧ください。



<https://www.lawson.co.jp/company/ir/>

15

IRカレンダー



株主名簿管理人の連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711 (通話料無料)
(郵送先)

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式のお手続きについてのご注意

- 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求、配当金振込口座の指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、ご不明な点は口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。
- 除斥期間満了前の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行でお支払いいたします。

公告の方法

電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

● 公告掲載のURL

<https://www.lawson.co.jp/koukoku/index.html>

株式会社 ローソン

〒141-8643 東京都品川区大崎一丁目11番2号
TEL 03-6635-3963
<https://www.lawson.co.jp/>

2023年11月発行

© 2023 Lawson, Inc. All rights Reserved.

